



中田小

平成30年9月3日

学校教育目標

さわやか笑顔中田っ子 思い合い ひびきあい  
共に生きる力を育てます。

中田小ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/>



語り合おう

校長 蒲谷 猛

『語り合おう』

作詞：劇団四季文芸部

作曲：鈴木 邦彦

見つめ合おう 語り合おう  
君とともに 心つないで

見つめ合おう 語り合おう  
君とともに このぬくもりを

苦しみをわかち合う  
素晴らしい仲間  
ほほえみが今よみがえる  
やさしさが

見つめ合おう 語り合おう  
君とともに 生きていこうよ

見つめ合おう 語り合おう  
君とともに この手つないで

見つめ合おう 語りあおう  
君とともに このぬくもりを

喜びもわかち合う  
素晴らしい仲間

ほほえみが今よみがえる  
やさしさが

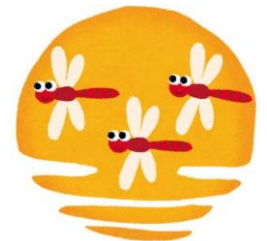
見つめ合おう 語り合おう  
君とともに 生きていこうよ

横浜の最高気温の記録が37.4℃。夏休みに入ったばかりの7月23日の気温は、それにせまる37.2℃を記録するなど、今年も暑い夏でした。夏休みを迎えるころは、熱中症搬送の報道が頻発する状況でしたので、夏休み前朝会では、「暑さから身を守る工夫をしましょう」と話しました。「暑さに負けない」の言葉も、忍耐・根性を求めるものではなく、「暑さ対策の知識をもち、適切な行動を選択できること」という意味としてとらえ直す必要があると思ったからでした。夏休み明け朝会に元気な子どもたちの笑顔がそろうって、まずは安心しました。

夏休みが明けたばかりの8月28日、『泉区横浜子ども会議』が、緑園地域交流センターを会場とし、泉区の全小中学校と関係する戸塚区・瀬谷区の数校の代表が集まって開催されました。この『横浜子ども会議』は、子どもたち自身が主体的にいじめ根絶について話し合い、行動につなげていこうとする取組で、今年度のテーマは「だれにとっても居心地のよい学校づくり」でした。

中田中学校ブロックの中田小学校、東中田小学校、中田中学校の3校の代表も、このテーマのもと話し合いを重ねました。自分たちの日常の学校生活の様子からよさと課題を抽出して、まとめられたキャッチフレーズが、

- 「お」→おたがいに
- 「も」→もっと
- 「い」→いいあって
- 「や」→やさしい心で
- 「り」→りかいする気持ちをもとう



です。3校の児童生徒に発信する取組目標が印象的に集約されていますし、他のブロックにはなかった提案だったので、当日も賞賛する感想が参加児童生徒から相次ぎました。ぜひ、3校すべての児童生徒に浸透することを願っています。

私が特にいいなと思ったのは、「いいあって」。ある先輩教諭の言葉、「心地よい喧噪」を思い出しました。「喧噪」は、「やかましいこと」ですから、「心地よい喧噪」なんてなさそうですが、自分が思ったことをガヤガヤ・ワイワイと騒がしいほど忌憚なく言い合うなかで、自分の考えが発信できたり、相互理解が進んだりすれば、そこに「心地よさ」がある、そんな意味の言葉であったと理解しています。心配していたことも、実際に会って話してみたらあんだ、ということもよくある話ですが、「語り合うこと」、「語り合える関係を築くこと」を通して他者理解を深めようとする姿勢をもつことには大きな意味があると思いました。

一年で一番長い課業期間である冬休み前までの時期は、離陸した飛行機にたとえると水平飛行に入って安定した状態に当たるので、この期間の一つ一つの活動をすべて充実させたいねと、休み明けに職員で確認しました。いつでも目指し続けるのは「明日も来なくなる学校」です。